

Nordic Semiconductor、Android による Bluetooth low energy のネイティブサポートを歓迎

～新たにリリースされた Android モバイル OS には、スマートフォンとタブレット市場の約 90% に適応する Bluetooth low energy ベースの製品開発を可能にするオープンな API が提供される～

2013 年 12 月 3 日、東京発 -超消費電力(ULP)無線技術の専門企業である Nordic Semiconductor ASA (OSE: NOD) は本日、Google のモバイル機器向け Android OS による *Bluetooth® low energy* のサポートを歓迎すると発表しました。

Android の最新バージョンである 4.3「Jelly Bean」には General Attribute Profile (GATT) レベルのサポートが含まれ、血糖値モニターからワイヤレスデスクトップやスマートフォンに至るまでの幅広い *Bluetooth low energy* 対応の製品が新たに登場する可能性を生み出します。

従来は公式サポートとオープンな API (Application Programmer Interface) とが存在しなかったため、*Bluetooth low energy* の利用は分断化された取り組みに留まっていました。Android の最新バージョン 4.3「Jelly Bean」により、スマートフォンとタブレット市場の約 90% をターゲットとした *Bluetooth low energy* ベースの製品開発が可能になりました。また Android ソフトウェアはすでにスマート TV 製品の多くに搭載されているため、今回の発表はスマート TV 用リモコンの開発においても大きな前進となります。

4.3「Jelly Bean」にはアプリケーションによる GATT への全面的な対応を可能にする、Android 向けの *Bluetooth low energy* ソフトウェア開発キット (SDK) と API が含まれています。現在はモバイル機器側では GATT サーバのみがサポートされており、この場合モバイル機器はクライアントとサーバのいずれにもなることができます。今回のリリースにより、SDK 内の GATT レベルのサービスを使った Bluetooth SIG 規格に基づくプロファイル構築が可能になりました。

Bluetooth low energy 対応ソリューションの分野をリードする Nordic Semiconductor は、Android への *Bluetooth low energy* 導入に取り組む開発者を全面的にサポートしています。このサポートはサンプルアプリケーションを提供する「nRFutility」にまでおよび、開発者が自社製品をテストするためのアプリケーションになると共にカスタムアプリケーション開発のための枠組みともなります。またこのサポートは Nordic Semiconductor の既存の開発ツールとリファレンスデザインに対しても提供され、急速に拡大する市場において開発者の製品開発の期間短縮を可能にします。

Nordic Semiconductor の日本担当カントリー・マネージャー、山崎 光男は次のように述べています。「今回の発表は、*Bluetooth low energy* にとって重要な発表となります。Android と iOS はスマートフォンとタブレットの大多数に採用されています。Android コミュニティにおいても *Bluetooth low energy* の API に対する要望が高まり、iOS プラットフォーム上で実現したように Android においても *Bluetooth low energy* 製品の開発が簡素化され、活発になることを期待しています。当社の nRF51 シリーズが発表されて以来、このシリーズをベースとした製品開発が爆発的に拡大しており、この度の Android による *Bluetooth low energy* の公式サポートによってさらに開発が盛んになると予想されます。」

Nordic Semiconductor は 2006 年にノキアの Wibree Alliance (このアライアンスは 2007 年 6 月に Bluetooth SIG の一部となりました) に創立メンバーとして加わって以来、*Bluetooth low energy* 規格を定義したグループの最前線を歩んでいます (下記リンクの「About *Bluetooth low energy*」をご覧ください)。Nordic Semiconductor はクラスをリードする独自の技術で、相互互換性を備えた何世代もの ULP ワイヤ

レス接続ソリューションを開発し、その経験から得た何十年分にも及ぶノウハウを *Bluetooth low energy* 規格に提供しています。

この取り組みはいくつもの賞を獲得した nRF51822 *Bluetooth low energy* デバイスを含む、最新の nRF51 シリーズのシステムオンチップ (SoC) に結実しました (下記 URL の「About nRF51822」をご覧ください)。この ULP ワイヤレスの最先端分野を消費電力とパフォーマンスの面で書き換えた nRF51 シリーズは、Nordic SDK をベースとした使いやすくさまざまな用途に適した開発キットと共に提供され、またプロトコルスタックとアプリケーションコードが強力かつ独自の形で分離されています。

Bluetooth low energy, Bluetooth Smart, and Bluetooth Smart Ready について (英語サイト)
tinyurl.com/BluetoothLE

nRF51822 について (英語サイト)
tinyurl.com/nRF51822

Nordic Semiconductor ASA について (英語サイト)
tinyurl.com/NordicSemi

【本リリースに関する報道関係からのお問い合わせは下記にお願いいたします】

Nordic Semiconductor PR エージェンシー (日本国内)
株式会社ブラッド・スウェット アンド ビアーズ
早田 真由美 (ハヤタ マユミ)
TEL: 03-6809-2301
E-mail: hayata@bsbeers.com

本社お問い合わせ (ノルウェー)
Marketing contact: Anne Strand
TEL: +47 22 51 10 62
Fax: +47 22 51 10 99
E-mail: Anne.Strand@nordicsemi.no
Website: www.nordicsemi.com